

映画上映会

入場無料
要事前申込



3月10日(日) 13時30分

【会場】日本文理大学菅記念講堂（予定）

舞台は東日本大震災後の宮城県気仙沼市唐桑半島。復興に向けて活動した学生ボランティアとその受け入れ先となった地域住民の物語。一見すると非効率で微力にも映るボランティア活動が「10年後に何をもたらしたのか？」について考えるドキュメンタリー作品です。（公式サイト <https://tuna-kan.com>）

「東日本大震災から13年が経ち、忘却と無関心に陥ってはいないか」、「今年の正月に発生した能登半島地震の復旧復興へどの様に向き合えばよいか」、そして「自分の地域と共に生きて行くために必要なものは何か」を「学生・地域住民が共に学ぶ」機会として、ぜひご参加ください。

申込

以下 URL または右記 QR コードより Google フォームにお申込みください。
<https://docs.google.com/forms/d/1wg7wm6k4WxDbdFeze1b4g7RxahT1kuV3cvMDreH-zPg>

